

#007 仕事場拝見

『誇り』と『感謝』



昭和コンクリート工業 株式会社
工務課

林 千里

①私の職場は！

私が住んでいる岐阜県は日本列島のほぼ中央に位置しており、「飛山濃水」の地と言われる、自然豊かで四季の美しい景観に恵まれたところ
です。

それが理由かわかりませんが、当地は、「聖地巡礼（映画のモデルとなった場所を訪問すること）」で活気づいています。飛騨市は「君の名は。」、大垣市は「聲の形」などです。皆さんも、ぜひお越しくださいね。

②技術工務課の仕事とは！

現在、私は技術工務課工務課という部署で働いています。仕事はルーティンワークが中心となります。具体的には①コリンズへの工事データの発注、②名刺・事務用品等の消耗品の発注、③日々の伝票や経費旅費精算データをパソコンに入力する等の

処理が中心になります。

そのほか、④社内外の電話の応対、⑤協力会社への注文書の発行など、工事関係事務の全般で、仕事は多岐に渡っています。

③職場の雰囲気は！

私の職場を一言で表すなら、とにかく活気溢れる職場であることです。総勢100名からなる技術工務課は、個性溢れる面々が揃っています。みんなでワイワイ盛り上がるのとがとにかく大好きなこの部署は、毎年恒例の社員旅行・暑気払い・忘年会等々、イベント行事は欠かせず、盛り上がりは常に最高潮です。飲み会で鍛えられた団結力は計り知れず、優れた構造物を施工する仕事において十分に発揮されています。また、明るく元気がモットーとも言えるべく、大家族のように賑やかで温かい雰囲気魅力です。毎日の業務を通して、人と人とのコミュニケーションの楽しさを感じられると共に、常に周りの温かい支えがあることを幸せに感じる職場です。

④現場見学で感じたこと

平成28年6月に、複数の現場を見学させていただく機会がありまし

た。そこで私が感じたことは、現場の方の活き活きとした姿です。現場の方から仕事のお話を聞き、また実際に橋梁の工事を見学したのですが、「使命感と責任をもつて施工している」という言葉に、とても感激しました。

⑤現場見学に行ったことで...

私が普段している仕事は、直接的には工事に関わる仕事ではないかもしれませんが、縁の下をサポート役として、現場の方々が快適にそしてより円滑に仕事を進めていくための、大切な一端を担っていると感じました。

私は自分のしている仕事に『誇り』を持ち、そして今ある環境に『感謝』しながら、これからも日々努力して、頑張っていきたいと思っています。



▲当社キャラクター・ボクタンとエルル



▲ 仕事の様子
▶ 岐阜の清流・長良川



◀ 私の職場・本社ビル



▲ 社員旅行
◀ 高所作業車による現場見学

PC工場の業務について



株式会社 IHI インフラ建設
滋賀工場

牧 大樹

私の勤務している工場は、滋賀県東近江市に位置しています。滋賀県といえばみなさん琵琶湖を思い浮かべる方が多いと思いますが、その琵琶湖の真ん中より下の位置に我がIHIインフラ建設滋賀工場があります。約10年前に東京本社から工場へ転動になった際、季節が冬ということもあり、雪が積もる日も多く、なんと寒いところに来てしまったのかという印象でした。

滋賀県は歴史的に有名な名所が多く、安土城跡、彦根城、比叡山延暦寺等、歴史マニアにはたまらない場所ではないでしょうか。また、近江商人発祥の地ということもあり、私の家内も含め、しつかり者の多い土地柄でもあります。

それでは、私の職場の紹介をさせていただきます。

プレストレストコンクリート製品工場についてあまり馴染みのない方が多いのではないのでしょうか？私も

以前は工務部に所属しており、工場との接点はプレテンション桁の見積

依頼をすることくらいしかありませんでした。工場に赴任し、最初の仕事はプレキャストPC床版の製造担当

でした。それまで工事部での経験はあつたのですが、工場とは勝手が違い、苦労したのを覚えています。ポスト

テンション工法、プレテンション工法の違いはもちろんですが、一番戸惑ったのはその製作サイクルの違い

でした。工場では、朝に養生シートをはぐところから始まり、型枠脱型、プレ

ストレス導入、製品搬出、鉄筋セツト、PC鋼より線接続、緊張、型枠組

立、コンクリート打設、養生という作業を1日の中で行います。ですから毎

日が時間との闘い……という感じでした。たとえトラブルが生じた場合でも短

時間で解決し、その日のうちにコンクリートを打設しなければならぬ。うまくいかずにその日打設ができない場合は、上司にこっぴどく叱られた

こともありました。今となつては良い思い出ですが。

私は現在、工場の品質管理担当をしています。品質管理担当の役割は、出来上がった製品の出来形・外観を確認し合否判定をすること、コンクリートの品質管理（スランプ、空気量、コンクリート温度、塩化物量、圧縮強度試験等）、当工場では秋から翌

春先まで蒸気による促進養生を行っているのでその温度管理、製品報告書等各種書類の作成、工場検査対応などが主な業務となります。

工場検査では、施主の担当者、検査官の方にいろいろなタイプがあるの

で、その対応も大変です。試験成績書を注視する方、製品のかぶり、配筋に

注視する方、コンクリートの温度管理について注視する方など、それぞれ豊富な知識を持った方がいるの

で、その質問に対応するため、日々勉強しながら業務に励んでおります。

その他、当工場ではプレテンション工法のT桁、ホロー桁、PC床版、

ポストテンセグメント方式のPCコンポ橋、T桁、ホロー桁を主に製造しています

ますが、それ以外にも高強度軽量プレキャストPC床版（HSLスラブ）、セグメント方式のUコンポ橋、

路面電車の軌条版、建築の梁・柱部材等も製造しています。

最後に、個人的な意見ですが、品質・現場での省力化の点から、今後工場製品の需要が高まっていくのではないかと考えています。設計、工事に比べて縁の下の力持ち的な側面もあります

が、やりがいのある仕事であると感じています。

この紹介を読んで頂き、少しでも工場に興味を持っていただければ幸いです。



▲ 建築の梁・柱部材
▶ 路面電車の軌条版



◀ Uコンポ橋(セグメント)
▼ コンポ橋(セグメント)



◀ PC床版
▼ プレテンションT桁



#007 仕事場拝見

あま み おおしま
奄美大島での仕事



コーアツ工業 株式会社
工事部

朝生 行寿

私は今、鹿児島県奄美大島の北側にある龍郷町というところで仕事を行っています。奄美大島は、鹿児島市から南に約400kmの洋上にあります。亜熱帯性気候に属し、温暖で雨や台風通過が多く、年間2800mmもの降水量があり、10月でも蝉の声が響き渡っています。そんな奄美大島で、平成22年10月に甚大な豪雨災害がありました。

その頃の奄美大島は、台風13号(遠く台湾付近通過中)の影響を受け、停滞する秋雨前線に向かって湿った空気が大量に流れ込み、連日強い雨が降り続いていました。気象庁が「最大級の警戒」を呼び掛けていた10月20日、記録的短時間大雨情報を3回も出さなければならぬほどの猛烈な豪雨に島が襲われました。このとき奄美市名瀬の観測地点では、観測史上最も多い24時間降水量648mmを記録し、現場のある龍郷町戸口地区では2箇所が堤防が決壊し、床上

浸水が104棟、床下浸水が29棟の被害が出ました。そのため戸口地区では豪雨災害への対策として河川の拡幅を行うことになり、それに伴う橋の架け替え工事が必要となりました。私たちの現場は、戸口地区で4橋目の架け替え工事、内容は橋長45・3m、有効幅員7・0mのボストテンション方式2径間PCT桁橋の施工とオーソドックスなもので、平成29年3月の完成を目指し、現在、2径間目の主桁の架設を行っています。

奄美大島には、奄美パークやばしや山海水浴場など海や山の自然豊かな観光スポットが数多くあります。その中で私が行ったことのある観光スポットをご紹介します。島は中央付近の奄美市住用町にはマングローブの原生林が広がる黒潮の森があります。そこは展望台から見ただけでもその美しさに感動しました。さらにマングローブの森をカヌーで探検することができます。カヌーの扱い方は簡単で、初心者でもまったく問題ありません。往路は森の中を川の流れに沿って悠々と下っていくのが最高です。しかし、復路は上りになるため、やや必死にオールをこぎ続ける必要があります。運動不足だった私は、翌日、筋肉痛に苦しみました。運動不足の方はご注意

意下さい。昼に観光スポットを楽しんだ後は、是非、奄美の夜も堪能しましょう。奄美市名瀬の中心に屋仁川という歓楽街があります。屋仁川は、鹿児島県内では鹿児島市の天文館に次ぐ規模の歓楽街となっており、小料理屋や居酒屋、スナックなどが数多くあります。そこで沖縄のそれとは少し違う奄美の島歌を聴きながら、郷土料理のどびんにやや油そうめん、ややくせのあるヤギ汁をつまみに黒糖焼酎、そして締めには鶏飯がお勧めです。ただ黒糖焼酎は、芋焼酎と違ってくせがなく、とてもおいしいので、ついつい飲みすぎてしまいます。自制心が必要です。

奄美群島は、アマミノクロウサギやルリカケスなどの希少野生動物植物が生息・生育する亜熱帯の森や美しいサンゴ礁などを有しており、「奄美・琉球」として世界自然遺産への登録を目指しています。世界遺産登録後は観光客で溢れかえることが予想されますので、観光で訪れるなら今がチャンスだと思います。

最後に、この美しい奄美で、仕事を通して奄美の発展に微力ながら貢献できることに誇りを感じています。



01. 龍郷地区の砂浜
02. さんご礁
03. 戸口地区の海岸



▲ カヌー上から
▼ マングローブの森



▼ 現在の現場状況